

令和 7 年度 特別会計決算

令和 7 年度特別会計決算について掲載しています。

※金額は 1 万円未満を整理してあります。

〈国民健康保険〉

国民健康保険法に基づき、被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡に関して、必要な保険給付を行い、市民の健康増進を図るとともに、収納率向上対策及び医療費の適正化の推進等により、健全な国保財政運営に努めました。

保険給付費	219 億 7,795 万円
保健事業費	2 億 1,286 万円

〈後期高齢者医療〉

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、75 歳以上（一定の障害がある場合は 65 歳以上）を対象に、群馬県後期高齢者医療広域連合を医療保険者として、各種申請の受付等の窓口業務及び保険料の徴収を行いました。

後期高齢者医療広域連合納付金	60 億 6,096 万円
----------------	---------------

〈競輪〉

第 34 回寛仁親王牌・世界選手権記念トーナメント GⅠを開催したほか、グリーンドーム前橋の運営、維持管理を行いました。また、継続的な経営改善に努め、4.5 億円を一般会計へ繰り出しました。

競輪開催事業	40 億 8,237 万円
場外開設事業	44 億 6,470 万円
一般会計繰出金	4 億 5,000 万円

〈介護保険〉

高齢者等が住み慣れた地域で、その尊厳を保ち能力に応じて自立した日常生活を営めるよう、介護保険事業の円滑な運営とサービス向上に努めるとともに、地域支援事業として、介護予防・日常生活支援総合事業、地域包括支援センターの運営事業、認知症高齢者見守り事業、地域や多職種との連携事業などを実施しました。

保険給付費	317 億 9,850 万円
地域支援事業費	21 億 6,775 万円

〈母子父子寡婦福祉資金貸付金〉

福祉資金の貸付を行い、母子・父子家庭や寡婦の生活安定とそのこどもの福祉増進を図りました。

母子父子寡婦福祉資金貸付事業	523 万円
----------------	--------

＜新エネルギー発電事業＞

本市の地域特性を活かした新エネルギーによる発電設備の導入に取り組むことにより、環境負荷の少ないまちづくりを推進しました。

堀越町太陽光発電事業	2,221 万円
荻窪町太陽光発電事業	3,864 万円
粕川町中之沢太陽光発電事業	1,914 万円
赤城山小水力発電事業	414 万円

＜用地先行取得事業＞

用地先行取得については、「公共用地等の先行取得に関する方針」に基づき、必要最小限の取得に留めることを原則としており、令和7年度は該当がなかった。

＜産業立地推進事業＞

前橋工業団地造成組合等から承継した土地の管理を行うとともに、企業誘致のために新たな産業団地の開発等を進めることで、産業立地を推進しました。

ローズタウン管理事業	50 万円
西善中内産業用地造成事業	3,426 万円
駒寄スマート I C 産業団地造成事業	4 億 9,177 万円
大前田樋越産業団地造成事業	4,030 万円